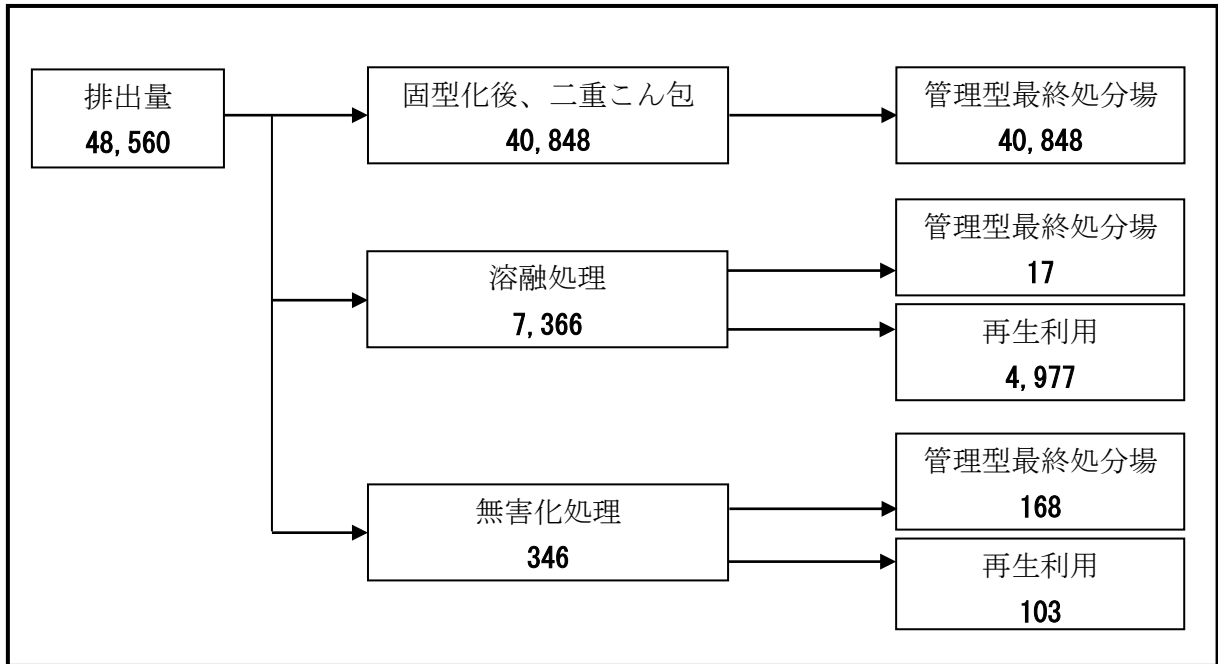


飛散性アスベスト廃棄物（廃石綿等）の処理状況（平成 30 年度実績）

令和元年 8 月 29 日付け「廃石綿等の処理状況調査について」にて、各都道府県・各政令市に調査依頼した結果を取りまとめたところ、平成 30 年度の廃石綿等の処理量は 48,560 トンであった。このうち、固型化して二重こん包した上での埋立処分が 40,848 トン、熔融処理が 7,366 トン、無害化処理が 346 トンであった。

単位：トン



※排出量そのものは調査していないため、処理量の合計≒発生量としている。

※熔融処理及び無害化処理により減容された分があるため、排出量と処分量合計は一致しない。

ブロック別処理量

単位：トン

ブロック名	固型化処理量	熔融処理量	無害化処理量	最終処分量
北海道区域	1,591	0	0	1,591
東北区域	5,348	1,162	171	5,348
関東区域	2,112	4,005	0	2,129
中部区域	13,018	0	0	13,018
近畿区域	2,017	1,220	0	2,017
中国四国区域	13,640	769	175	13,808
九州区域	3,122	210	0	3,122
計	40,848	7,366	346	41,033

ブロック別処理業者数

ブロック名	最終処分業	中間処理業
北海道区域	22	0
東北区域	14	2
関東区域	5	2
中部区域	7	1
近畿区域	4	1
中国四国区域	15	2
九州区域	13	2
計	80	10